

シルバー高島

発行(社)高島市シルバー人材センター 広報部会 滋賀県高島市勝野1365 TEL (0740)36-8191 FAX (0740)36-8010



年頭のご挨拶



理事長

金矢 健一

新年明けましておめでとうございます。

会員、役職員の皆様にかかれましては、ご家族お揃いでお健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

平素は、当センターの事業に格別のご支援、ご協力を賜りまして厚く御礼申し上げます。

当センターが統合となって、本年三月で満三年を迎えます。今日まで会員皆様のご尽力によりまして順調に事業は進展して参りました。しかしながら、シルバー人材センターを取巻く環境は一層厳しさを増しています。特に指定管理者制度の導入など行財政改革が加速される中で公共事業の受託関係に影響するところが大きく、当センターにおいても昨年四月から十月迄の契約金額が前年と比べ二割強の減少が現れてきたという状況にあります。これは大いに憂慮すべき状態でありまして、本年は、この打開策に真剣に取り組みなければならぬと考えています。

昨年九月第三回理事会において高島市シルバー人材センター事業活性化計画が承認されて立ち上げられました。この計画の目標とするところは、高年齢期における就業意欲の多

様化への対応や就業機会の確保提供など、魅力ある地域に根ざした事業の展開を図るとともに、会員の増加や各種事業の取組を強化し、高年齢者の健康と生きがいの充実を推進し、当センター事業の発展と拡充を図ることを目的としています。今後とも、会員皆様のご理解ご協力の程宜しくお願い申し上げます。

就業を通じて健康で生きがいのある人生と地域社会に貢献できるシルバー人材センターであることの良さを理解し認識して貰って、持ちつ持たれつとの関係を造り上げることが大事であります。また地域社会においてシルバー人材センターの更なる理解を得るためには、受注した仕事は親切、丁寧、迅速、廉価をモットーにし、言動においても好感を持たれるように心掛け、よりシルバーの良さを知って貰う。ボランティア活動でシルバーは自分たちの収入を目的に働いているのではないという印象を持つてもらおう、この様な事が積み重なって、会員の増加・受注の拡大・就業機会の増加に繋がって行くことと確信しています。

最後に、健康で働く意欲のある高年齢者が、長年培って来られた経験と知識と技術を生かし、自主・自立・共働・共助の理念を基本にして更なる前進と活動を願ひ、安全で楽しく就業できる年でありますよう、そして皆様のご健勝ご多幸を祈念申し上げます。新年のご挨拶と致します。

事務局より

最近の就業状況について
お知らせ

一、労働者派遣事業への取り組み

従来、草刈・剪定・清掃等請負事業を中心に、皆様に就業いただいておりますが、企業からの出役要請も多くなり「労働者派遣事業」に取り組んでおります。

企業の中での就労は、企業の社員と一緒に仕事をする、指揮・命令を受ける等、請負事業としての受託にはふさわしくありません。

このようなことから、派遣事業に取り組みを始めております。派遣事業の取り組みにより、シルバー人材センターの会員の就労基準が、月十日、八十時間と明確になりました。皆様のご理解をお願いいたします。

二、福祉関連事業への取り組み

昨年、四月の介護保険法改正に伴い、福祉関係の仕事が増えて参りました。

具体的内容は

- ①一人住まい、病弱な高齢者の家庭の清掃・買い物・薬の受取等。
- ②入院中の高齢者の洗濯等。
- ③社会福祉協議会の実施する「高齢者生きがいデイサービス」の送迎業務。
- ④学童保育の送迎業務。

⑤十二月からは、高島市役所包括支援センターの実施する「特定高齢者介護予防事業」の送迎業務。と各種取り組みを実施いたしております。

また、本年度も冬季間、「高齢者一人住まい等」降雪時、居住者の玄関から道路までの除雪及び家屋周辺の除雪作業を高島市より受託いたしました。高齢化の進む中、シルバー人材センターとしてお手伝いできることは、積極的に取り組みたいと考えております。会員の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

尚、派遣事業・福祉関係事業への取り組みを希望される方は、各地区班長又は、本部までご連絡ください。

本部 ☎三六一八一九一

安全適正就業について

◆基本に戻って

当センターでは、安全を活動の基本においていますが、なかなか事故ゼロは達成できていません。平成十九年四月からの事故は、十二月十日現在で、傷害事故五件、賠償事故六件が発生しています。重篤事故とはなっていないものの、一歩間違えば大変な事故につながります。これまでは幸運に助けられてきた感じが致

します。

賠償事故は、六件中五件が草刈り時の飛び石事故であり、同じ事故を繰り返したことに對し、事務局始め全会員が十分反省することが必要だと考えられます。昨年の事故の反省から飛散防止板を作成したにもかかわらず、使用頻度が低く、事故の際いずれも現場に持ち込んでいませんでした。事故を起こすと、あなた自

多賀町シルバー人材センターより
正副班長 視察研修に來所される

昨年十一月十三日火曜日に、社団法人多賀町シルバー人材センターの理事長・正副班長・事務局総勢二十四名が、当シルバー人材センターに視察研修にみえました。

多賀町シルバー人材センターは、平成十八年度会員二三四名で、受託金額は七、三七〇万円という業績であります。独自事業にも幅広く取り組んでおられます。

法人としては先輩格で、当高島市が統合の時にもいろいろと助言いただいたところ です。

多賀町でも市町村

身が痛い思いをしたり、いやな思いをされます。また、これまで事務局が事故報告書を作成し提出していましたが、今後は皆さんに作成していただきます。また、事故を起こせば被害者への謝罪や修復、保険の手続き等大変な労力を要します。もう一度基本に戻って安全第一で、より良いサービスを提供していきましょう。

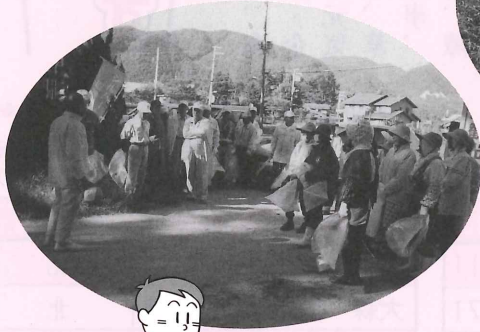
合併の話が進んできており、今回当センターへは、合併後の就業の留意点や、福祉家事援助事業で取り組んでいる事業種類や襖・障子張りなどについて、皆さん熱心に研修され帰路につかれました。



環境美化活動について

「たくさん集まってくださってありがとうございます。今からがんばりましょう。」

↓高島地区



←マキノ地区

「険しい所もみんなですれば恐くない!」「草もよのびてますなー」

安曇川地区→

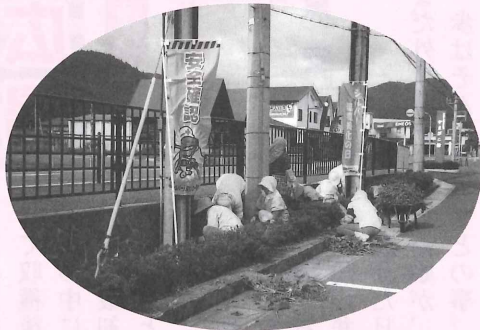
「すみの方にけっこうゴミがありますなー」
「ピンクの袋がかわいいねー」
(通りすがりの人)



ボランティア活動を通じて、市民・業者・行政の皆さんにシルバー人材センターの活動内容をご理解いただく機会として、実施して今年で6年目となります。

10月17日(水)午前9時より11時まで県下一斉に環境美化活動を実施致しました。

(社)高島市シルバー人材センターでは、参加会員213名で市内をきれいにする事ができ、ゴミも合計255袋とたくさんありました。清掃の後は、すっきりときれいになりました。本当にご苦労様でした。



↑朽木地区

「ゴミより草がよはえてますがな」
「たくさんの人でするときれいになりますなー」



←今津地区

あっという間に車いっぱいになりました。

新旭地区→

「もう袋いっぱいになりました。」



お仕事を依頼される方、入会を希望される方は、下記の事業所へご連絡下さい

◎本部

所在地 勝野1365番地
☎0740-36-8191
(高島老人福祉センター内)

◎マキノ支所

所在地 マキノ町蛭口1371番地
☎0740-27-1910
(マキノ老人福祉センター内)

◎今津支所

所在地 今津町弘川204番地1
☎0740-22-9055
(今津老人福祉センター内)

◎朽木支所

所在地 朽木市場676番地
☎0740-38-2607
(社会福祉協議会朽木支所内)

◎安曇川支所

所在地 安曇川町田中459番地
☎0740-32-2957
(社会福祉協議会安曇川支所内)

◎新旭支所

所在地 新旭町旭734番地2
☎0740-25-8258
(ほおじろ荘内)



シルバー人材センターでは、高齢者にふさわしい仕事を家庭・企業・公共団体から引き受けて元気に働いています。掃除、除草、草刈り、植木の手入れ、大工仕事、ペンキ塗り、剪定、毛筆筆耕、障子・ふすま張り、モップ掃除などです。会員の加入を募集しています。

会員を募集しています

会員数

11月末現在

支所名	男	女	合計
安曇川	65	46	111
マキノ	59	12	71
今津	68	27	95
朽木	19	11	30
本部(高島)	48	24	72
新旭	91	51	142
合計	350	171	521

●●●新入会員のお知らせ●●●

19年10月~11月までの入会者 (敬称略)

氏名	支所名	地区名
藤原 英機	今津	北
大森 信二	今津	北
遠藤 文義	マキノ	西
青谷八重子	今津	南
堀 八重子	本部(高島)	高島第1班
大橋 孝司	新旭	旭・針江・深溝
八田 照	新旭	太田・藁園

会員の広場

シリーズ 私の健康法

ためして“ガッテン”



新旭町 石黒安雄 (74才)

初冬の朝の六時はまだ外は暗い。私の健康ライフの第一歩はそんな時刻からの毎日である。朝起きて先ずコップ二杯の水を飲む。未だ覚めきっていない身体にはとても気持ちいい感じで喉もとを過ぎる。簡単な体操の後、ポケットにイヤホン付きラジオを差し込み、NHK朝一番の放送を聞き乍らのウォーキングの始まりである。コースは風車村を周囲とする約三十分位の道のりがある時は足早に、ある時は手を振り、また、後向きでも歩く。朝のひとつきの日課となっている。

ニンニクとの出会いと効果!?

私とニンニクとの出会いは恩師の一言から始まる。勉強嫌いだった小学生の頃、そして卒業後の同窓会で席で、先生に手を掴まれ、「石黒、一つぐらい先生の言う事をまじめに聞け」だった。一坪位の畑にニ

ンニクを作れという事だった。そして収穫後、毎日一粒のニンニクをご飯の中に入れて炊く事という事になり、最初は躊躇したものの、先生との約束という事で実行に移す羽目になった。家族が賛同してくれるかどうか心配ではあったが何とか理解をしてくれた。ニンニクといえば一番心配するのが、匂いである。ある時娘の弁当にニンニクを入れるのを忘れた日があり、そんな日帰って来た娘が、今日のご飯は水くさかったとの事。炊きたては少々の匂いらしさはあるものの、通常全く匂いなしです。現在は二千株余りの作付けをし、スーパリーにも出荷しています。ここ四十数年毎日ニンニクのエキス充滿でカゼらしき病氣もした事なく、家族みな健康な毎日の生活に追われています。人によりニンニクの効用の是非があると思いますが、ものはためして“ガッテン”ウォーキングにせよ、何にせよ継続する事に意義があるように思います。



トイレ清掃業務に就いて

道の駅トイレ清掃業務に就いて一年半になります。今まで「トイレ掃除みたいな汚い仕事ようしやはるなあ」と、偏見の目で見えていた私が、自分がその業務に着きました。初めの間は知った人に逢ったら恥ずかしい、逢いたくないと思っていました。掃除の時も汚れた便器にサンポールを掛け、目をつむってブラシを掛けていました。他のメンバーの二人の方は、汚い箇所を率先して文句一つ言わず、陰日向なく一生懸命に掃除をされている姿を見て、三人で掃除をしているんだ、自分だけ汚い事を避けていてはいけない、甘えていてはいけないと、自分のずるさを反省しています。男子トイレではいつも和式トイレ二つが便器の汚れが激しく、ペーパーが散乱しています。利用される方の心にお願いたいです。「どうかきれいに使ってください」と。

いやな事ばかりではありません。見知らぬ男子の方も「おはようございます。ご苦労さん」と声を掛けて下さいます。女性の方も年配の方、又は子ども連れの若い方、年齢に関係なく「ご苦労様です」帰りには「ありがとうございます」と多く

の方から声をかけられています。良い事を重ねてこられた年配の方、きつと子どもに良いしつけをしてもらえるであろう若いお母さん。いろいろ想像しています。ちよつとした劳いの言葉で業務に着いている者の心をうれしくしてくれるのだと身をもって感じています。私も仕事で掃

除をしているだけの者ではなく、自分の体験した事を今後の人生に活かしていきたいと思っています。

一会員



道の駅 トイレマナーの雑感とついで

トイレ掃除が一年も過ぎた今頃、毎日のように観光バスで行列を作られるお客様。

「島根県からきました」
「きれいな町ですね」



- おはようございますと一声かけると、元気がでるわ
- と男性の方
- どこのトイレよりも一番美しいわ
- 早ようから頑張ってるね
- 女性の方からも
- きれいなトイレありがとうございます
- ご苦労様です
- ペーパーの三角折り等
- どの言葉も当たり前の一言にス
- タフー同心地良い気持ちでお買
- い物ごゆつくりとの気あいで汗だ
- くの毎日です。

一会員

支所より

今津支所

中西 咲枝

今津支所の事務局員として早や二年五ヶ月が過ぎました。

会員の皆さんのお役に立っている心配な面もありますが「就業報告書」を提出しに來られた会員の方々の顔は生き生きされており、私の業務を勇気づけています。

しかし悩みもあります。急な仕事の要請をされた場合、時間内に会員の方と連絡が取れず、時間だけが過ぎていきます。「シルバー人材センター」は高齢者の経験と知識を活かし、地域に密着した活動」をスムーズにする為に「各作業班」で対応できるようにしていただければと思います。

しかし就業報告書を拝見しますと悪い天候の中でも仕事をしていただいているんだなあと頭が下がる思いです。

又、急な仕事でも嫌な顔一つされず仕事に就いていただいている事にも感謝しています。

今年もみなさんと一緒に頑張ってくださいますのでよろしくお願ひします。

【支所掲載はアイウエオ順】

(独自事業)

手芸部会より

第四号でご案内しました干支の、子のパッチワークを、会員皆さんの参加希望により今津支所会場・新旭会場・本部会場で実施いたしました。本部(高島)では、高島と安曇川支所の会員の合流で交流も兼ねて楽しく取り組みられました。

みるみるうちに皆さんの力作が出来上がり、早くも正月気分を味わっておられました。



互助会便り

第二回 グランドゴルフ大会実施

十月二十六日(金)前日からの雨模様で、心配いたしましたでしたが、第二回目のグランドゴルフ大会を実施する事が出来ました。

当日開会式の前には雨もおさまり、高島市立健康の森梅の子運動公園で、大会を実施致しました。六十七名の参加を得まして、熱戦を繰り広げました。成績は一位に安曇川町の川島征一さん・二位に今津町の采野恒さん・三位に安曇川町の齊藤春夫さんでした。おめでとうございます。

会員の健康増進と、親睦を図るため、互助会では計画し事業に取り組んでおります。ふるってご参加下さい。

俳句

- ・ 枯急ぐものばかりなる里の景
- ・ いつまでも煙る焚火を囲みをり 饗庭 一功
- ・ 冬日向日差やさしく包まれて
- ・ 旅の宿師の影宿る夢の中 進士 良治
- ・ 散歩道先に渡りし赤とんぼ
- ・ 輪台に胡坐をかいて菊盛り 桑原 久子
- ・ 外灯の明かりは要らぬ十三夜
- ・ 暮れなずむわが庭先や秋明菊 上原たづ子

川柳

- ・ 永年の無事故無違反一度だけ
- ・ シルバーは業者にまさる仕上げか 川島 征一
- ・ 配分も人材見込し効率化
- ・ 各会議身を引きしめて初言葉 平井 弘美
- ・ 無人駅ホームに赤い忘れがさ
- ・ もがり笛影なき棚田通りぬけ 松田香代子



互助会日帰りバス旅行を実施

今回はバス五台、一七六名でNHKテレビドラマ「ちりとてちん」の舞台となっております若狭方面へ行きました。

箸匠せいわ・明通寺(参拝)若狭シーサイドブルワリー、それに日本海さかな街でシヨップング等々。

昼はカニ御膳やふぐ御膳でのお楽しみ。共に仕事や研修をしている気心のしれた仲間や、新しい他の支所の会員との出会いを喜んでりと、和気あいあいと、皆さん楽しんでおられました。



原稿募集!

会報「シルバー高島」へ原稿をお寄せください。感想文・雑感・短歌・俳句・川柳や作品の写真などでも結構です。「広報役員・支所・本部へお届け下さい。」お待ちしております。

又、シリーズ的に会員皆さんの「私の健康法」と題して掲載させていただきます。皆さんのいろいろな健康法を教えてください。今回作品をお寄せ頂きました皆様、本当にありがとうございました。

編集後記

シルバー高島の皆様、新年あけましておめでとうございます。会員の皆様のご協力のお陰を持ちまして、第五号を発行させて頂く事が出来ました。ご投稿ありがとうございました。なお、今後ともご希望やご意見をうかがいながらがんばっていきたいと思っております。遠慮なく事務局の方に申し出ていただければと思いますのでよろしくお願い致します。

後になりましたが、会員の皆様のご健康とご多幸をお祈り致します。

広報部会